

就業構造基本調査調査票

◎15歳以上の各人について記入してください

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

政府統計

○記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。○答えを記入する欄が○の場合は、当てはまる○を○のようにぬりつぶしてください。○文字で回答する場合は、点線の枠内に記入してください。

＜数字の記入例＞

資料6 8 9 0

1 氏名・男女の別及び配偶者(妻又は夫)の有無
2 世帯主との続柄
3 出生の年月
4 教育 (1) 就学状況
(2) 学校区分

5 居住地について
(1) 現在の場所に住み始めたのはいつですか
(2) あなたはなぜ現在の場所に住むことにしたのですか
(3) 現在の場所に住む前はどこに住んでいましたか
6 収入の種類

7 あなたはふだん何か収入になる仕事をしてしていますか

- ここで「仕事をしている」とはふだん仕事をしており今後もしていくことになっている場合をいいます
収入になる仕事には 家業(農業を含む)の手伝いや内職も含めます
家事には 育児・介護・看護などを含めます
通学には「4 教育」欄の記入にかかわらず予備校・専修学校・各種学校に通っている場合も含めます



A ふだん仕事をしている人
A1 勤めか自営かの別・勤め先における呼称
A1の2 自分で事業を起こしたのですか
A1の3 雇用契約期間の定めの有無・1回当たりの雇用契約期間
A1の4 この仕事で雇用契約を更新したことがありますか
A2 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容
A3 本人の仕事の内容
A4 勤め先・業主などの企業全体の従業者数
A5 この仕事の1年間の就業日数及び1週間の就業時間

B ふだん仕事をしていない人
B1 あなたは何か収入になる仕事をしたかと思っていますか
B2 どうして仕事をしたいのですか
B3 どのような種類の仕事(職種)につきたいのですか
B4 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
B5 その仕事を探したり開業の準備をしていますか
B6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか
B7 その仕事を探したり開業の準備をしている期間はどれくらいになりますか
B8 仕事があればすぐつくつもりですか
B9 収入になる仕事をしたいと思っていないのはどうしてですか

記入欄
調査区符号
世帯番号
世帯員番号
世帯人員(世帯主の調査票のみ記入)
5(3)欄の都道府県番号
F Y

丸めたり折られたりしている以上には折られたりしないで行ってください

A ふだん仕事をしている人のつづき

こちらはウラ側です
オモテ側から記入してください

A 6 この仕事からの1年間の収入又は収益(税込み)

収入なし	50万円未満	50万円～99万円	100万円～149万円	150万円～199万円	200万円～249万円	250万円～299万円	300万円～399万円	400万円～499万円
<input type="radio"/>								
500万円～599万円	600万円～699万円	700万円～799万円	800万円～899万円	900万円～999万円	1000万円～1249万円	1250万円～1499万円	1500万円以上	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>								

・この仕事について1年未満の人は1年間の見積額について記入してください
・自営業の場合は売上高から必要経費を差し引いた営業利益について記入してください

A 7 この仕事にはいつついたのですか

大正 昭和 平成 西暦

・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

A 8 この仕事を今後も続けますか

この仕事を続けたい 別の仕事もしたい ほかの仕事に変わりたい 仕事をやめたい

・同じ会社で配置や勤務地を変りたい場合は「この仕事を続けたい」とします

A 8の2 どうしてほかの仕事に変わりたいのですか
(おもなものを一つにマーク)

一時的に仕事だけ 収入が少なくて 事業不振や 先行き不安 定年又は雇用契約の満了に備えて 時間的・肉体的に 負担が大きいの 知識や技能を 生かしたい 余暇を増やしたい 家事の都合 その他

A 8の3 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
(おもなものを一つにマーク)

正規の職員・従業員 パート・アルバイト 労働者派遣 事業所の派遣社員 契約社員 自分で事業を 起業したい 家業を継ぎたい 内職 その他

A 8の4 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか

探している 開業の準備をしている 何もしていない

A 9 現在より就業時間を増やしたいと思っていますか

今のままでよい 増やしたい 減らしたい

A 10 あなたはおもな仕事のほかに別の仕事もしていますか

していない している(ある時期だけしている場合も含む)

会社などの役員 雇われている人 自営業主 自家営業の手伝い 内職

A 11 勤め先・業主などの事業の内容
・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

A 12 1年前は何をしていたのですか

仕事をしていた 仕事をしていた 仕事をしていた 仕事をしていた

仕事をおもにしていた 家事・通学などのかたわらにしていた 家事 通学 その他

A 13 現在のおもな仕事に比べて前にかつ別の仕事をしていましたか

ある ない

D 訓練・自己啓発について(全員が記入してください)

D この1年間に仕事に役立てるための訓練や自己啓発をしましたか

した しなかった

Dの2 訓練や自己啓発の種類
(行ったものすべてにマーク)

勤め先での研修 大学・大学院の講義の受講 専門学校・各種学校の講義の受講 公共職業能力開発施設の講座の受講 講習会・セミナーの傍聴 勉強会・研修会の参加 通信教育の受講 自学・自習 その他

(勤め先が実施したもの) (自発的に行ったもの) (うち公的助成があったもの)

E 育児・介護の状況について(全員が記入してください)

E 1 ふだん育児をしていますか

この設問での育児は未就学児を対象とします
ここでは孫や弟妹の世話などは育児には含めません
育児の内容については『調査票の記入のしかた』を参考してください

育児をしている 育児をしていない

E1の2 この1年間に育児休業などの制度を利用しましたか
(利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)
・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含めます

育児休業 短時間勤務 子の看護休暇 その他

E 2 ふだん家族の介護をしていますか

自宅外にいる家族の介護も含めます
介護の内容については『調査票の記入のしかた』を参考してください

介護をしている 介護をしていない

E2の2 この1年間に介護休業などの制度を利用しましたか
(利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)
・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含めます

介護休業 短時間勤務 介護休暇 その他

B ふだん仕事をしていない人のつづき

総務省統計局

B 10 1年前は何をしていましたか

仕事をしていた 仕事をしていた

家事 通学 その他 仕事をおもにしていた 家事・通学などのかたわらにしていた

B 11 今までに何か仕事をしていましたか

ある ない

(C欄へ) (D欄へ)

C 前の仕事について

C 1 前の仕事をいつやめたのですか

昭和57年(1982年)以前 昭和58年(1983年)以後

昭和 平成 西暦

・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

C 2 前の仕事はどれくらい続けていたのですか

1か月未満 1か月以上

昭和 平成 西暦 年 月

C 3 どうして前の仕事をやめたのですか
(おもなものを一つにマーク)

会社倒産・事業所閉鎖のため 人員整理・勧奨退職のため 事業不振や先行き不安のため 収入が少なかったため 労働条件が悪かったため 結婚のため 出産・育児のため 介護・看護のため 病氣・高齢のため 自分に向かない仕事だったため 一時的に休んだため 家族の転職・転動又は事業所の移転のため その他

C 4 前の仕事の勤め先が自営か別・勤め先における呼称

雇われていた人のうち 嘱託 その他

正規の職員・従業員 パート アルバイト 労働者派遣 事業所の派遣社員 契約社員 自営業主 会社などの役員 自営業主 雇人あり 雇人なし 自家営業の手伝い 内職

・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます
・上記以外の派遣されていた人(デパートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

C 5 勤め先・業主などの事業の内容
・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

C 6 本人の仕事の内容
・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

C 7 最初についた仕事は現在の仕事又は前の仕事と別ですか

はい いいえ

現在の仕事とも前の仕事とも別 現在の仕事「最初の仕事」 前の仕事「最初の仕事」 まだ「最初の仕事」についていない

・通学のかたわらにアルバイトなどをして「最初の仕事」とはしません

C 8 「最初の仕事」にはいつついたのですか

大正 昭和 平成 西暦

・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

C 9 「最初の仕事」の勤め先が自営か別・勤め先における呼称

雇われていた人のうち 嘱託 その他

正規の職員・従業員 パート アルバイト 労働者派遣 事業所の派遣社員 契約社員 自営業主 会社などの役員 自営業主 雇人あり 雇人なし 自家営業の手伝い 内職

・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます
・上記以外の派遣されていた人(デパートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

F 東日本大震災(原子力発電所事故を含む)の仕事への影響(全員が記入してください)

F 1 勤め先等が震災の直接の被害を受けたことにより当時のおもな仕事に影響がありましたか

直接の被害による仕事への影響はなかった 直接の被害による仕事への影響があった 当時仕事についていなかった

休業した(休業したを含む) 退職した(事業の廃止を含む) その他(離職や休職はしなかった)

・回答肢については『調査票の記入のしかた』を参考してください

F 2 震災により避難しましたか

避難した 避難しなかった

・ここでの「避難」には一時的な退避などの場合は含めません

F2の2 現在避難していますか

現在避難している 現在避難していない

震災後に転居した 震災前の住居に戻った

F2の3 震災時にどこに住んでいましたか

現在と同じ市区町村 現在と同じ都道府県内の別の市区町村 現在とは別の都道府県

・「現在と同じ都道府県内の別の市区町村」の場合は市区町村名も書いてください
・「現在とは別の都道府県」の場合は都道府県名及び市区町村名も書いてください
・政令指定都市の区の間で移動した場合は「現在と同じ都道府県内の別の市区町村」とします

G 世帯について(世帯主のみ記入してください)

G 1 世帯全体の年間収入(税込み)

100万円未満	100万円～199万円	200万円～299万円	300万円～399万円	400万円～499万円	500万円～599万円	600万円～699万円	700万円～799万円	800万円～899万円	900万円～999万円	1000万円～1249万円	1250万円～1499万円	1500万円～1999万円	2000万円以上
<input type="radio"/>													

・ここではあなた以外の世帯員の収入も合計した金額を記入してください

G 2 15歳未満の世帯人員

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人	<input type="radio"/> 人
15歳未満の合計 <input type="radio"/> 人							

ご記入ありがとうございました

この調査票は機械でかけますので汚したり丸めたり最初に折られていないようご注意ください